

第 254 回競技委員会議事録

1. 日 時：2018 年 8 月 1 日（水）18 時 00 分～19 時 45 分

2. 会 場：連盟本部事務局

3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 13、定足数 9、出席 13（内委任状 3）で成立。
寺本直志委員長、ロバート・ゲラー競技会事業担当業務執行理事、
斉藤千鶴乃、山後秀幸、桜井雅子、正村祐一、
久富健史、仲村篤志、西田奈津子、浅越ことみ
委任状：吉田正、佐々部君敏、林伸之
オブザーバー：鈴木正人、貴戸祥郎

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 クラブディレクター承認の報告

井ノ口 明子	189637	C-01157	埼玉県
柴田 千鶴	206798	C-01158	東京都

第 2 号議案 競技会運営規則・試合要項に関するワーキンググループの報告

- (1) 山後委員より表題の件について報告があった。
 - ・競技会に要項を修正することにより生じる差異をなくすため、競技会毎に作られている試合要項を改め、競技会共通の **General Conditions of Contest** と試合毎に定める要項に分けるという意見があり、採用するかどうかを検討している。
 - ・1 位タイとなったときのプレイオフの実施方法や賞品について検討している。
- (2) 次回ワーキンググループは 2018 年 9 月 5 日（水）17 時 30 分から渋谷ブリッジセンターにて開催する。

第 3 号議案 その他議案

- (1) ゲラー競技会事業担当業務執行理事より、藤山杯フライト A プレイオフ運営に関する報告があった。
- (2) 全日本地域対抗選手権フライト B のマスターポイント参加上限を上げて欲しいという、地方クラブ会議にて提案された意見について検討を行い、以下のような意見から現状維持とすることで合意した。検討には、事務局より提出された各地域毎にマスターポイント毎のプレイヤ数の分布をまとめた資料を用いた。
 - ・1000 点未満のプレイヤは各地域とも十分な人数がいる。
 - ・プレイヤ数が少ない各地域においては 1000 点以上のプレイヤ数が少ないため、点数の引き上げによりフライト A に出るチームができなくなる懸念がある。2008 年に地方からの要望でフライト B の参加制限を△ 500 から△ 750 に上げることを検討した。その結果、2009 年よりフライト BC の参加制限を△ 1000 に変更し、さらに△ 300 のフライト D を新設した。そのときの経緯は下記の通りだったはずだという意見があった。
 - ・固定した参加プレイヤのために参加制限をこまめに見直すのは好ましくない。
 - ・要望により大きく参加制限を引き上げることでフライト BC の参加可能プレイヤを確保する。
 - ・フライト D 新設で新規の参加者の活性化を図る。
 - ・上記理由により今後の安易なマスターポイント制限の変更は行わない。
- (3) 合わせて全日本地域対抗選手権関東予選フライト B、C 参加チームが少ないことから、これを分けて開催するべきという意見があり、検討の結果 2019 年度は個別に実施することを決定した。
- (4) 2018 年度上告委員名簿の提出があった。
- (5) 四谷ブリッジセンターが主催するスーパー SRR&ペアの競技会形式について、下記の内容を確認した。
 - ・フライト A とフライト B 以下は参加制限が違うため、個別の競技会としてマスターポイントを発行する。

- ・フライト A とフライト B 以下を共通フィールドのペア戦として扱ってはならない。
－この点について主催者に通知することとした。
 - ・フライト A (SP1000 以上) は、SP800 が MP1000 と同じ係数を利用していることから、MP1000 以上と同じ係数を利用する。従って MP300 以上の 20/16 となることを確認した。
 - ・フライト B 以下 (SP1000 未満) は SP800 未満の係数 13/16 を使い、さらに B 以下のフライト数に応じてフライト係数をかけることを確認した。
－例：BCD の 3 つならば、 $B=13/16 \times 20/16$ 、 $C=13/16 \times 11/16$ 、 $D=13/16 \times 9/16$
- (6) アジアカップ、アジア競技大会で新採用されたメン、ミクスト、スーパーミクストのカテゴリについて、2018 年のマスターポイント発行においてはメンはオープン、ミクストとスーパーミクストはウィメンと同じ係数で計算することを確認した。
- (7) 国際選手権において、チーム数が少ない場合にポイントを減らす対応について、今後検討することとした。

次回競技委員会は 2018 年 10 月 10 日 (水) 18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上